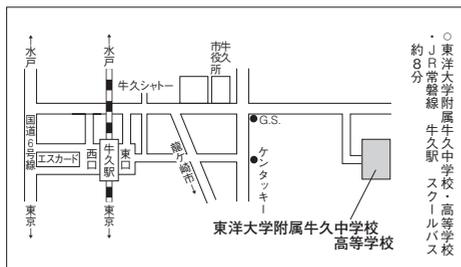


とうようだいがくふそくうしゅく 東洋大学附属牛久高等学校

〒300-1211 茨城県牛久市柏田町1360-2 ☎029-872-0350 学校長 金澤 利明



に続く発展的学習で大学進学に向けた確かな学力を育みます。さらに海外留学やシンポジウムでのプレゼンなどを通して発信力を養います。

●**グローバルコース** 国内外の4年制大学への進学をめざすコースです。英語・中国語のほか諸外国と自国の文化や歴史、その違いを学び、これからのグローバル社会に向けて多様な価値観をもって柔軟に対応できる力を養います。

●**進学コース** 東洋大学および4年制大学への進学を目指すコースです。きめ細かな指導で、基礎学力をしっかりと身につけることができます。

●**スポーツサイエンスコース** 自らの専門性を高める進路をめざすコースです。それぞれの競技の力を伸ばすとともに徹底した基礎学習を行います。

●**中高一貫コース** 6年間の独自教育プログラムで、一人ひとりの希望進路を早期に見定めて学習指導し、6年次には十分な余裕を持って大学研究、受験準備を行うことができます。

国際理解教育

英語や異文化に触れる機会を増やすため、国内外の語学研修を強化。英語検定受験へのサポートが充実しています。2019年度は577人が海外研修に参加、108人の生徒を海外から受け入れました(2020・2021年度は新型コロナウイルスにより中止、2022年度より一部再開)。また、例年オーストラリア、イギリス、カナダ、台湾、フィリピンなどへの交換留学・交流や語学研修を行います。

最新設備の校舎

2019年10月に人工芝グラウンド(8400m²ターラントラック)が完成。2016年完成の1号館は、

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

〈URL〉<https://www.toyo.ac.jp/ushiku/>

沿革 明治20年(1887)哲学者・井上円了によって、東京・本郷(現在の文京区・湯島)に私立哲学館を創立。同30年(1897)現在の文京区白山に移転。同36年(1903)私立哲学館大学と改称。同39年(1906)私立東洋大学と改称。昭和39年(1964)東洋大学附属牛久高等学校を、平成27年(2015)東洋大学附属牛久中学校を開設。2014~2018年度文部科学省「スーパーグローバルハイスクールアンソシエイト校」。令和3年度(2021)より、「スーパーグローバルハイスクールネットワーク参加校」に認定。

学校改革

学祖、井上円了の建学の精神「諸学の基礎は哲学にあり」「知徳兼全」「独立自活」を基本理念に、高校では「特別進学」「グローバル」「進学」「スポーツサイエンス」「中高一貫」のコース別教育課程により、知的好奇心と高い志をもち、自ら考え行動できる生徒を育成します。2015年度に開校した中学校、高校とともに世界で活躍できるグローバル人材の育成を推進しています。

カリキュラムの特色

中高ともに一人一台のノートPC「Chromebook」を導入し、ICTを用いたインタラクティブな教育を行っています。さらに、海外語学研修等の宿泊型学習も充実。中学校では、中学校課程を2~2年半で修了し、3年次から高校課程の学習に入ります。高等学校は5つのコースを編成しています。

●**特別進学コース** 国公立および私立の4年制大学への進学をめざすコースです。基礎学習とそれ

3学期制 登校時刻 8:35 昼食 弁当持参・食堂、売店 土曜日 授業

Wi-Fi環境完備の教室、グループ学習ができる演習室やキャレルを配置した学習室、アクティブラーニングのための特別教室など、フレキシブルに活用できる教育環境を備えています。その他、蔵書約4万冊の図書館、オールイングリッシュゾーン、ナイトー設備のあるグラウンド・野球場・テニスコート、トレーニングルーム・シャワー室を備えた冷暖房完備の体育館など、勉強とスポーツに打ち込める環境が整っています。

学校行事・部活動

生徒会が中心となって企画・運営するスポーツフェスティバル(体育祭)や創造祭(文化祭)、学年・コースごとの芸術鑑賞や修学旅行などがあります。講演会も実施し、知識と教養、情操を育みます。

部活動は、中高あわせて運動部22団体、文化部15団体、同好会4団体が活動しています。特に文武両道を掲げる高校の運動部の活躍はめざましく、相撲、硬式テニス、軟式野球、陸上競技・駅伝、空手道部は関東大会やインターハイの常連となっています。

データファイル

2025年度入試日程 中高ともWeb出願

募集人員	Web出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
中学校 *2/3まで延納可(適性検査型は1/27まで)					
専願	30	11/1~11/27	11/30	12/5	12/17
適性検査型入試		11/1~11/20	11/24午前	11/27	12/6*
英語特別入試		11/1~11/20	11/24午後	11/27	12/6*
一般①	30	12/1~12/17	1/5	1/8	1/20*
一般②		1/6~1/23	1/25午後	1/29	2/3
総合型入試		1/16~2/3	2/5	2/8	2/13

高等学校 併願推薦は千葉県受験生対象

募集人員	Web出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
単願推薦	245	11/15~12/13	1/9	1/11	1/30
併願推薦・前期	290	11/15~12/13、1/5-1/6	1/15	1/18	3/14
併願推薦・後期			1/18	1/22	3/14
一般			1/15	1/22	①1/31②3/14

※①は第1志望の合格者、②は第2志望以下の合格者

2025年度選考方法・入試科目

中学校
専願・一般: 国語、算数、理科・社会、面接
適性検査型: 適性検査Ⅰ・Ⅱ、面接
英語特別: 英語リスニング、英語スピーキング(グループ面接を含む)、課題作文(日本語)
総合型: 総合Ⅰ(国社)・Ⅱ(算理)、面接
 〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=計100点50分 適Ⅰ・Ⅱ=各100点45分 総合Ⅰ・Ⅱ=各100点50分 〈面接〉生徒グループ 重視

高等学校
単願推薦: 書類審査、国語、数学、英語、面接等
併願推薦: 書類審査、国語、数学、英語
一般: 書類審査、国語、数学、英語、理科、社会
 ※英語はリスニングあり
 〈配点・時間〉国・数・英・理・社=各100点50分
 〈面接〉単願推薦のみ生徒グループ

2024年春併設大学への附属推薦進学

東洋大学-220(文29、経済26、経営41、法25、社会30、国際5、国際観光20、情報連携1、生命科1、食環境科3、福祉社会デザイン9、健康スポーツ科10、理工1、総合情報14、文二部0、経済二部1、経営二部1、法二部1、社会二部1、国際二部1)

■**指定校推薦枠のある主な大学** (2024年春実績)
東京理科大学 学習院大学 法政大学 明治大学 成蹊大学 成城大学 獨協大学 明治学院大学 日本大学 芝浦工業大学 東京都大など

2024年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
524人	463人	2人	14人	11人	1人	33人

2024年度入試結果

中学校		男/女				
募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率		
専願	30	19/20	19/20	17/19	1.1/1.1	
一般①	30	45/26	45/26	42/23	1.1/1.1	
一般②		1/3	1/3	1/3	1.0/1.0	
英語特別		3/9	3/9	3/9	1.0/1.0	
適性検査型		55/61	55/60	43/48	1.3/1.3	
総合型		1/0	1/—	1/—	1.0/—	

高等学校 *併願推薦を含む

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
単願推薦	210	208	208	1.0
スポーツ	35	36	36	1.0
一般*	290	1,350	1,332	1.311

〔入試説明会〕要予約 学校見学は随時可(要予約)

★中学校 9/28 10/19 10/27

プレテスト(小6対象) 10/27

★高等学校 10/12 10/20 11/4

〔見学できる行事〕創造祭(文化祭) 9/14



説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください